

JAST健康保険組合

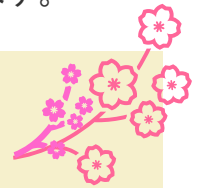
令和7年度 予算・事業計画のお知らせ

令和7年2月13日開催の組合会において、下記の通り決定しましたので通知いたします。

健康保険

当健保組合の令和7年度の健康保険料率は、86%(内、調整保険料率が1.51%)となります。

収入予算、支出予算はそれぞれ以下の表のとおり、計上しました。



《主なトピックス》

収入…

- ・保険給付費が増大した場合に備えて、前年度繰越金を計上しました。

支出…

- ・納付金 : 前期高齢者(65歳～75歳未満)及び後期高齢者(75歳以上)の医療費の一部を現役世代が支えるため、国に納めている費用です。納付金は概算・精算方式で決定され、2年前の各数値が納付額に影響を与えます。令和7年度の前期高齢者納付金は令和5年度の前期高齢者医療費が落ち着いていたことにより対前年で減少予定ですが、令和8年度以降は令和6年度の前期高齢者医療費の増加を起因として高くなる見込みです。また、後期高齢者支援金は総報酬割であり、事業主の報酬の順調な伸びに比例して増加傾向にあります。
- ・保健事業費: 健診補助やその他健康増進促進サービスに係る費用です。令和7年度は家族向けの特定保健指導の充実や健康促進ツールを変更し、加入者のみなさまの更なる健康維持・増進を目指してまいります。

【予算の内訳】

(単位: 千円)

収入		支出	
健康保険料	660,555	事務費・営繕費	52,403
調整保険料	11,826	保険給付費	309,334
前年度繰越金	50,000	納付金	245,802
国庫補助金	158	保健事業費	43,151
その他	771	財政調整事業拠出金	11,826
-	-	その他	502
-	-	予備費	60,292
合計	723,310	合計	723,310

介護保険

(単位: 千円)

介護保険では、健保組合が国に代わって40歳～64歳の被保険者から保険料を徴収し、国に納めています。令和7年度、国から通知された介護納付金(支出)は56,280千円となりました。その支出に耐えうる収入とするため、保険料率は前年度と同様の21%と据え置き右記の通り予算計上しました。

収入		支出	
介護保険料	66,709	介護納付金	56,280
その他	6	その他	24
-	-	予備費	10,411
合計	66,715	合計	66,715

令和 7 年度の保健事業ラインアップ

赤字は前年度からの
主な変更点

事業名称	概要
各種健診補助 （特定健診含む）	35歳以上の被扶養者に対し各種健診補助を実施。 （被保険者の健診と同時期に案内予定） ・ 基本健診（全額補助） ・ レディース健診（全額補助） ・ 人間ドック（上限32,000円補助） 年度中にいずれかを 1回補助
特定保健指導	・ 40歳以上の方へ保健指導を実施（食事体験プログラム等のオプションで内容を充実化）。 ・ ご家族の参加率向上を目的として、一部の健診医療機関で健診当日に指導を受けられる環境を整備予定。
子宮頸がん検診補助	・ 20歳～74歳の女性加入者を対象に、全額補助を実施。 （年度中に 1 回申請可）
健康管理のICTツールの提供	・ iBssによる医療費通知やジェネリック差額情報のWEB配信を実施。 ・ インフルエンザ 予防接種費用補助申請のWEB化を実施。 ・ <u>7年度からは健康管理DXとして、iBss更なる有効活用を目指す。</u>
宿泊補助・体育奨励 ・ 健康相談・メンタルヘルス	・ WELBOXを利用した宿泊補助やメンタルヘルス相談窓口などの各種サービスの提供。 ・ <u>iBssを活用したウォーキングイベントを実施予定。</u>
インフルエンザ 予防接種費用補助	・ 加入者1人あたり2,000円の費用補助。 （毎年10月ごろ～案内開始）
禁煙外来補助金制度	・ 保険適用外の禁煙外来にて禁煙を達成した方への最大10,000円の費用補助を実施。（随時）
健保組合ホームページ	・ 随時情報提供を実施。